

# Taka Gikai

多可町議会だより

2025年(令和7年)5月1日 第78号



## 3月定例会

- ・ 未来への投資！多可町の新たなステージへ 2
- ・ ここが聞きたい 11人が一般質問 11



初心を貫きつかんだ晴れ舞台

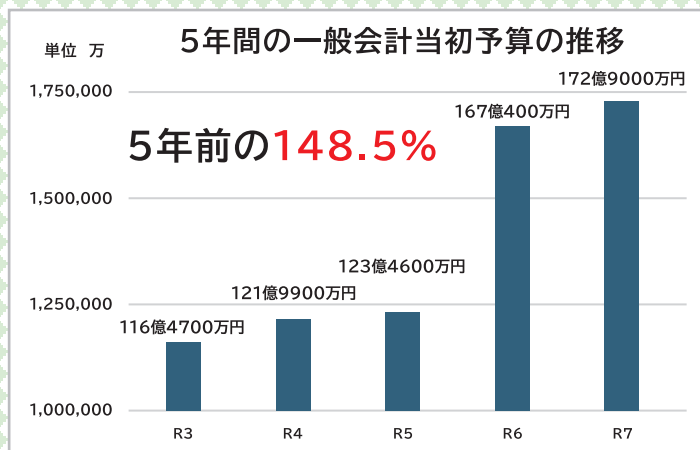
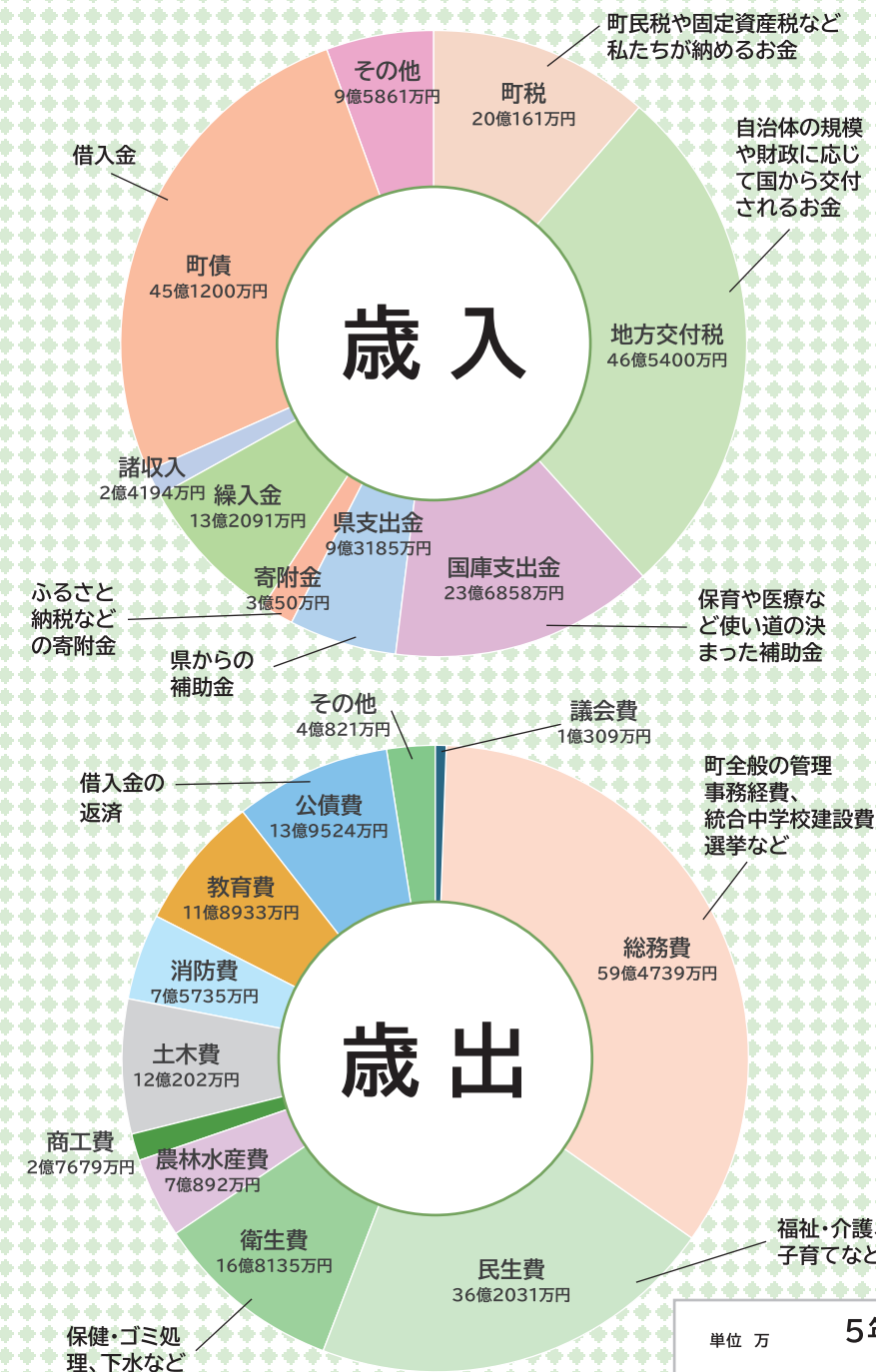


# 未来への投資！ 多可町の新たなステージへ

令和7年2月28日から3月26日までの27日間の日程で第132回多可町議会定例会を開催しました。

定例会では7年度各会計予算や6年度各会計補正予算のほか、消防団条例の改正や第5次行財政改革大綱の策定、指定管理者の指定などの議案が提出されました。51案件が提案され、慎重審査の上、各会計予算や条例改正など、すべての議案を可決しました。

一般会計予算は**172億9000万円**  
2年連続で過去最高を更新



**予算規模**

7年度は、一般会計172億9000万円、特別会計の合計61億7875万円、企業会計の合計は36億2347万円、予算総額は270億9222万円です。6年度を上回る過去最高となっています。

## つながり広がる未来へ

### 多可中学校 地域と共に歩む

統合中学校整備  
31億8307万円

3つの中学校を統合し、学校規模の適正化と充実した学習環境を確保するため、令和8年4月の統合中学校の開校に向け整備をします。

**Q** 建設現場周辺の安全対策は十分にできていますか。

**A** 工事車両の通行ルートと時間帯を明確にし、地域住民へ周知しています。また、工事関係者への安全教育の徹底と、安全管理体制の強化に努めます。

**Q** 「あすみる」がオープンします。来場者に対する安全の配慮は。

**A** 工事中は安全柵や警告表示を設置し、ガードマンを配置します。

駐車場  
バスロータリー整備  
2億5800万円

「子ども子育て学びと健康のエリア」の駐車場やバスロータリーを整備します。

**Q** 複数のバスが同時に発着できる、十分なスペースと動線の確保はできているのですか。

**A** バス4台程度が一度に停車できるようにしています。



バスロータリー内での生徒の乗降時の安全対策を

統合中学校へ  
備品等移転業務  
1884万円

統合中学校で必要な既存備品やピアノなどを移転し、開校の準備をします。

**Q** 移転作業はいつするのですか。

**A** 春休みの間に引越します。

**Q** 教職員も異動がある忙しい時期にできるのですか。

**A** 早い段階から準備を進めます。



新たな学び舎 未来への架け橋 多可中学校



あすみるによく行くので安全対策をお願いします。  
翁田さん親子

**バス停整備**  
2650万円

路線バスを使った通学の安全対策として、バス待機機所の拡張や駐輪場などの整備を計画的に実施します。

多くの生徒がバス通学するので事故のないよう安全な設計に。

予算決算 委員  
廣畑 幸子



引っ越し作業は十分な余裕をもって



## 新たな出会い新たな発見

### あすみる図書館スタート

#### 図書館運営事業

5169万円

自動貸出機など、ICT技術を活用したサービスの導入で業務を効率化し、レファレンスを中心とした利用者サービスの拡充に努めます。

**Q** 新しい施設になり、どのようなサービスをするのですか。

**A** 新しく導入する読書通帳の活用を奨励し、読書意欲の喚起や読書習慣の確立を目指します。

**Q** 利用者の多様なニーズへの対応は。

**A** さまざまな世代や興味関心を持つ利用者のニーズを把握し、多様な資料やサービスを提供します。



木の香り漂う図書館

あすみる・図書館、大好き。めっちゃ勉強できそう。

多可高校 西村さん



## 感謝を込めて解体

### 次のステージへ

中コミュニティプラザ  
解体・駐車場整備  
2億2500万円

稲荷コミュニティ

センター解体撤去

5900万円

図書館駐車場

農地復旧

5500万円

旧西脇消防署

多可出張所解体撤去

5300万円



学びをありがとう

親子でよく利用しました。ありがとう多可町図書館。

藤田さん親子



## わが家の安心

### 地域の安心

見守りカメラ

購入補助  
300万円

安全安心なまちづくりを目指し、犯罪抑止力を高めるため見守りカメラの補助金を出します。

**Q** 補助金はいくらですか。

**A** 防犯カメラを設置する世帯に補助率50%で上限3万円です。

## 子育てを応援します

### 子育てするならダントツ多可町

#### こどもサポート

センター運営

707万円

こども、子育て家庭、妊産婦などへ切れ目のない支援をするために、こどもサポートセンター（こども家庭センター）を設置します。

**Q** どのような業務に取り組むのですか。

**A** 児童福祉と母子保健の連携をさらに深め、関係機関との調整や支援を実施します。

虐待リスクなどの高まりを未然に防ぐための子育て世帯訪問支援、産前産後ヘルパー派遣、ショートステイ事業、親子関係形成支援などの事業もサポートセンターで実施します。

すくすくたかっこ

応援給付金

660万円

乳児や満2歳未満の幼児を養育する保護者に対し、紙おむつやミルク、乳幼児用品などの育児用品の購入費用の一部を助成し、経済的支援をします。

**Q** 在宅等育児手当とどちらかになるのですか。

**A** 両方とももらえます。



リニューアルされ、新たな活用が始まる「ココミル」

「ココミル」にも「あすみる」にも行けて嬉しい。

吉岡さん親子



## 地域の課題はみんなの課題

### 地域運営広場（RMP）

#### 地域共生社会づくり

推進事業

586万円

持続可能な地域社会実現のため、多様な地域資源や個人の活躍の場を創出する、新しい地域コミュニティ「地域運営広場（RMP）」を設置します。

**Q** どのようにして持続可能な運営体制をつくっていくのですか。

**A** 各地域局に地域運営広場を設置し、運営を担う人材の育成（公募）と、世代交代を見据えた仕組みづくりを進めます。



## 暮らしに寄り添う温かい手

### ごみ出しのお手伝い

#### 戸別収集業務

363万円

ステーションへのごみ出しが困難な介護度の高い単身高齢者などが直面している課題に、みどり園が一定基準を満たす希望者に戸別収集を開始します。

**Q** 高齢者は申請すればだれでも利用できるのですか。

**A** 介護度の高い高齢者が対象ですが登録が必要です。多可町では20人から30人を見込んでいます。

**Q** いつから始まるのですか。

**A** 令和7年10月から予定です。

助かるな～  
藤村さん





通学の足 未来へつなぐ

スクールバス新たな出発

スクールバス購入  
2500万円  
通学用として利用できるようスクールバスを2台購入します。また、校外学習や温水プールなどへの送迎にも使います。

Q 辺地債を活用して購入を予定しています  
が、辺地でしか使えないのですか。

A 少し制限がありますが、有効活用を考えていきます。



安心をもっと身近に

防災無線 新時代へ

防災行政無線機等  
更新工事  
2億22万円  
被災の軽減と住民の安全確保のため、防災行政無線設備の更新やメディア連携機能をもったシステムを導入します。

Q メディア連携機能とはどのようなものですか。

A LINEを使って連絡がでるシステムです。



地域を元気に家計も応援

50%記念プレミアム付商品券



プレミアム付商品券  
7000万円  
多可町制20周年記念事業として、長引く物価高騰による消費需要の低下を防ぐため、多可町地域振興50%プレミアム付商品券を発行し、町内事業者や住民を支援します。

Q 何セット販売するのですか。  
A 1万2000セットを予定しています。  
Q 一世帯、何セットまで購入できるのですか。  
A 3セットまでです。応募が多ければ2セットになります。

一般会計 賛成討論



少子化対策への  
予算が貧弱  
門脇保文  
町の出生数は過去7年間で半数近くまで減少しました。子育て環境は良くなりましたが、町の根幹をなす少子化対策として、育児給付や祝金などの思い切った予算への財政措置が貧弱すぎるために反対します。

一般会計 賛成討論



住み続けたい  
まちづくりを  
藤本一昭  
7年度当初予算は、統合中学校建設や子育て支援、防犯強化、経済活性化対策を盛り込み、財政の健全性を確保しつつ、住み続けたいなるまちづくりを進める内容であり、希望ある予算のため賛成します。

戦略的な予算配分



笹倉政芳  
統合中学校建設事業や新ごみ処理施設建設事業、また子育て支援では、すくすくたかつこ応援給付金事業や療育相談事業に加え、こどもサポートセンター設置は将来を見据えた戦略的な予算配分です。

議会の視点  
3月議会は172億9000万円と超大型予算を可決しました。7年度は3大事業の最終の1年となります。議会は、財政モニタリングを強化し事業の進捗を監視しながら、中期財政計画を精査し、将来の財政負担の見通しを明確にします。事業の優先度再評価と経費削減を進め、国県補助金獲得と自主財源確保を検討する財源対策も重要です。財政状況と事業を住民に説明し、財政健全化への理解を求めることも議会の役割です。外部専門家の活用も検討していきます。事務効率化やデジタル化による経費削減、施設統廃合などの行財政改革を推進し、持続可能な町財政の構築につなげていきます。

補正予算

笑顔を守る保育応援サポート

保育施設へ

一時支援金  
118万円  
物価高騰などの影響を受けている保育施設に、光熱費や食糧費などの価格上昇分の一部を支援することで、保育施設などの継続的・安定的なサービス提供を支援します。

Q いくら支援するのですか。  
A 各園の定員数×2000円です。  
Q すべての保育施設が対象になるのですか。  
A 5つの認定こども園と小規模保育事業所、認可外保育施設です。  
Q 認可外保育施設とは。  
A 医療福祉センターのぎくと森のようちえんこころねです。



キラキラ笑顔ずっと輝け！－四恩こども園－

災害に強い安心の施設へ

老朽化した

受水槽の改修

1953万円  
老朽化した受水槽を改修と増強をして、非常災害時に給水管の破損などで断水した時に安定した給水確保に努め、高齢者の安全と健康を守ります。

Q どの施設の改修ですか。  
A 楽久園会の施設で使う受水槽を新しくします。



| 歳出     |        | 1月・3月補正予算 |           |            |
|--------|--------|-----------|-----------|------------|
|        |        | 1月        | 3月        | 補正後の額      |
| 一般会計   | 総務費    | 7377万円    | 2億4189万円  | 63億4785万円  |
|        | 民生費    | 7万円       | ▲912万円    | 34億8930万円  |
|        | 衛生費    | 2万円       | ▲8489万円   | 9億7946万円   |
|        | 農林水産業費 | 9287万円    | ▲7億4592万円 | 7億2789万円   |
|        | 商工費    |           | ▲940万円    | 2億9066万円   |
|        | 土木費    | 1億2800万円  | ▲840万円    | 13億3471万円  |
|        | 消防費    |           | ▲1051万円   | 5億4290万円   |
|        | 教育費    | 58万円      | ▲2857万円   | 10億2845万円  |
| 特別会計   | 諸支出金   |           | ▲3億5901万円 | 7億317万円    |
|        | 歳出合計   | 2億9531万円  | ▲2億9591万円 | 169億5679万円 |
|        | 特別会計   |           | ▲9391万円   | 63億3662万円  |
| 公営企業会計 |        |           | ▲7000万円   | 35億8099万円  |

※予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

第128回多可町議会定例会 賛否の公表（全員賛成の議案は除く）

| 番号     | 案件名                                               | 賛否<br>賛成 反対 | 廣畑幸子 | 藤本一昭 | 清水俊博 | 橋尾哲夫 | 門脇教蔵 | 笹倉政芳 | 門脇保文 | 藤原清勝 | 内橋志郎 | 足立吉継 | 大山由郎 | 市位裕文 | 吉田政義 | 日原茂樹 |
|--------|---------------------------------------------------|-------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 議案第15号 | 令和7年度多可町一般会計予算                                    | 11:1        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | 欠    | ○    | ○    | ○    | ○    | －    |
| 議案第30号 | 多可町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定 | 11:1        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | 欠    | ○    | ○    | ○    | ○    | －    |

○印は賛成、×印は反対。 賛否同数の場合は、日原議長が裁決します。



# 地域活性化へ！

ベルディーホールもアスパルも もっと便利に  
条例改正

## 施設利用料金改定

**ベルディーホール 利用料改定**  
ベルディーホール前噴水広場と北側駐車場の貸し出しを可能にします。そして時間帯ごとの使用料を設定し、超過料金の計算方法を見直します。

**Q** どのような利用を考えているのですか。  
**A** 主にキッチンカーの利用です。  
**Q** 料金はいくらですか。  
**A** 駐車区画1台分、半日で1,000円です。



## アスパル利用料改定

アスパル使用料は、施設維持管理経費が増大しており、近隣市町の体育施設との料金格差を是正するために改定します。

**Q** 利用料はどれくらいになりますか。  
**A** 現行の2倍に引き上げます。そして町外利用者は、基本料金を2倍に設定します。  
**Q** 町外利用者はなぜ2倍なのですか。  
**A** 地元の利用者を優先するためです。



ベルディーもアスパルももっと利用しやすい施設に。  
梅田さん

## 学びたい気持ち応援

### 支援金アップで未来をひらく

**ハートフル 学業支援金増額**  
高等学校へ進学する生徒のうち、経済的理由で修学困難な人に対し、教科書などの購入や修学上必要な学業支援金を支給しています。

**Q** 支給額は、いくらになりますか。  
**A** 月額6,000円を7,000円に増額し、年間総額8万4,000円を支給することになります。

**Q** 物価高騰の中、10,000円の増額で十分ですか。せめて月額1万円まで引き上げるべきではないですか。  
**A** 文科省のこのもの学習費調査の結果を考慮した上で決めています。

そのほか、県の就学援助制度もあります。



春から高校生－加美中学校－

何もかも値上がりが止まらない中、もう少し上げるべきでは。  
文教ふくし 委員 市位 裕文



## 働き方改革

### 仕事と家庭の両立をサポート

#### 職員の勤務時間

#### 休暇の条例改正

子育てや家族介護と仕事の両立を支援するため、子どもの看護休暇の対象年齢を「小学校に入学するまでの子ども」から「小学校3年生の終了」までに拡大します。

**Q** 改正の理由は何ですか。  
**A** 国の法改正や人事院規則の改正に準じたもので、職員が安心して子育て・介護に取り組める職場づくりを進める内容です。



今日はお父さんが子守りです

## 消防団新たな一歩を踏み出す

### 消防団員定数の見直し

団員定数を現在の960名から860名に見直し、実情に即した効率的な団組織を再構築することで、災害への対応力の維持と運営を適正にします。

**Q** 定数を減らしても火災や豪雨災害の対応は十分にできるのですか。  
**A** 多可町消防団の基本団員が減少する中、役場部や女性部などの機能別団員で補完体制を活用しています。



## デジタルで変革 効率化で進化

### 多可町の行財政 新時代へ突入

#### 第5次多可町行財政改革大綱策定

人口減少、少子高齢化など多可町を取り巻く情勢や国のデジタル技術の活用方針を受け、第5次大綱を策定します。

人口減少、少子高齢化など多可町を取り巻く情勢やDXを取り入れた行財政改革を推進していきます。

1. 時代に即した行政組織
2. 持続可能な財政経営
3. DXの推進
4. 地域共生社会の実現が基本の柱です。

**Q** この計画の期間は、  
**A** 7年度から11年度までの5年間で、毎年検証をしていきます。



## 6カ月間の

### 暫定指定

#### エーデルささゆり 指定管理者

多可町唯一のホテル「エーデルささゆり」の再公募に先立ち、現管理者である多可町自然活用村協会に6カ月間の暫定指定を実施します。

7年2月からネット予約などで利便性向上策も進行中で、今後の施設修繕と集客拡大が期待されています。



「お昼によく来ます」



# ここが聞きたい!!

議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

| 質問議員 | 質問趣旨                                                       | 掲載ページ |
|------|------------------------------------------------------------|-------|
| 大山由郎 | 防災教育を徹底せよ                                                  | 12    |
| 門脇教蔵 | 国語力の向上を目指せ<br>新図書館は（未掲載）                                   |       |
| 橋尾哲夫 | 百歳以上が県1位を公表せよ<br>各老人クラブからシニアクラブ名に変更（未掲載）<br>住宅耐震化率が低い（未掲載） | 13    |
| 廣畑幸子 | 高校生にもワクチンの助成を                                              |       |
| 足立吉継 | 晴れ着の費用に助成を<br>新中学校開校後の加美・八千代は（未掲載）                         | 14    |
| 藤本一昭 | 教育施設・設備の標準化を<br>防災・減災に対する重点施策は（未掲載）<br>財政運営の今後の留意点は（未掲載）   |       |
| 清水俊博 | 世界農業遺産認定へ挑戦せよ<br>大切な情報は「自ら選び、受け取る」時代（未掲載）                  |       |
| 市位裕文 | 出産祝い金の増額を                                                  | 15    |
| 門脇保文 | 子ども食堂に支援を<br>集落活性化の自立支援補助（未掲載）<br>育児休業の補助制度を（未掲載）          |       |
| 藤原清勝 | 多可町制20周年を祝おう<br>各指定管理者との契約内容の見直しを（未掲載）                     |       |
| 笹倉政芳 | 若者ニーズの分譲地整備を                                               | 17    |

## 未来を育む 学びと笑顔のエリア 多可町 子育て応援宣言 第131回多可町議会臨時会



**地域みんなで子育て応援**  
**こども未来課**  
 アスパルに移転  
 あすみるのオープンに伴いアスパル、あすみる、子育てふれあいセンター、統合中学校、多可赤十字病院を「子育て支援エリア」とします。  
 このため健康課とともに「こどもサポートセンター（こども家庭センター）」を開設します。

**Q** 「こどもサポートセンター」の役割は。  
**A** 子どもの健やかな成長をサポートする場所として、全ての子どもとその家族および妊産婦などの相談に応じ、学校などと連携しながら適切な支援をします。

令和7年1月31日に多可町議会臨時会が開催され、一般会計補正予算や条例制定工事請負変更契約、財産の取得など14件が上程され、審議の結果全ての議案を原案どおり可決しました。

**生活応援 サポート**  
**非課税世帯を支援**  
**臨時給付金 7363万円**  
 物価高騰の負担が大きい低所得世帯の負担を軽減するため、6年度非課税世帯に3万円また、対象世帯の18歳以下の子ども一人あたりに2万円を加算して給付します。  
**Q** 振込はいつからですか。  
**A** 3月10日をめぐに開始します。申請の締め切りは7月31日です。  
 ※実際は3月31日から支給を開始しています。



**ラベンダーと爽やかな風**  
**空調設備更新工事 4100万円**  
 16年が経過し夏・冬ともに不具合が出たため全施設のエアコンを更新します。  
**Q** 6年度は屋根の修繕工事・壁面の塗装工事の予定でした。なぜ財源を振り替えて更新工事をするのですか。  
**A** お客様にご不便をかけないよう更新を急ぐからです。

**一般会計補正予算 賛成討論**  
**支援の支給はプッシュ型で**  
 藤本一昭  
 「物価高騰重点支援地方創生臨時給付金」では低所得世帯への給付を実施し、3月10日から随時送金します。また中学校工事に連して、町道岸上中村線は新中学校分の工事を前倒して確実に実施します。

**Q** 議会が認めたのは、6年度は交流施設棟の屋根葺き替え工事と全施設の壁面塗装工事のほうですが。  
**A** 議決の重みを痛感しています。6年度は大河丘陵活用基金を使い、空調設備更新工事をします。続いて、屋根の葺き替え・壁面塗装工事をします。





## Q. 百歳以上が県1位を公表せよ

### A. 町も発信していく



はし お て つ お  
橋尾哲夫 議員

**Q** 「ヒョーゴなんてもランキング」で、本町の人口1万人当たりの百歳以上の人口は20・2人で県1位となっています。

百歳以上は39人で男性5人、女性34人です。高齢化社会は避けることはできませんが、本町は敬老の日発祥の町です。町内の事業所なども高齢者を支援しています。

百歳以上が多い原因は何か、十分把握できていますか。住民に積極的に開示すべきです。

**町長** 令和2年10月の国勢調査では、本町は百歳以上の高齢者が多い市町の県1位です。敬老の日発祥の町、本町にとって大変誇らしい結果です。

町では介護予防事業を積極的にしており、介護保険を受けられた場合でも、町内での施設サービスなどが充実しています。

この情報は県のホームページだけでなく、町からも今後も発信していきます。



元気なシニアクラブの皆さん



## Q. 防災教育を徹底せよ

### A. 防災教育の浸透を目指す



おおやまよしろう  
大山由郎 議員

**Q** 防災教育に関わる人材育成の取り組みと組織のネットワーク化を構築すべきです。

**町長** 防災教育推進連絡会議で各市町で意見交換をし、取り組みの共有、各機関との連携を目指します。

**Q** 災害時の現場の様子や教育に加え、科学的な知識など、バランスの取れた知識を学ぶ防災教育を徹底すべきです。

**町長** 特徴的な事例を参考に各学校での工夫なども生かして、防災力の向上を目指します。



みんなで学ぼう

**Q** 防災教育は、生涯にわたって学んでいくようにすべきです。

また、学校内外の人々とコミュニケーションを取っていくという能動的な学習が必要です。

**町長** 若い世代が自分の命は自分で守りながら、家庭・地域など周りの命も守ることができるよう、教育現場だけでなく地域にも防災教育が浸透できる体制の構築を進めます。

## Q. 高校生にもワクチンの助成を

### A. 年齢を限定した助成を検討



ひろはたさち こ  
廣畑幸子 議員



**Q** 現在インフルエンザワクチンの助成は、6カ月から中学生までが対象です。13歳未満は2回接種、13歳以上の中学生は1回接種で1回に2000円の助成があります。

住民から「高校3年生にもワクチン助成をしてほしい。」との話がありました。高校入試時にはありますが、大学入試もとても大事な時期です。万全な環境を作るためにも、助成すべきです。

**町長** 6年度1回以上の接種率は34・8%です。高校生は、自己管理ができる年齢と考えますが、助成は検討したいと思っています。

**健康課長** 中学3年生の接種率は、1・2年生が28・7%に対し、41・8%でした。県下6市町で助成している高校生の接種率は平均24・1%です。

予防接種には発症予防など後方支援の役割も大きいと考えます。年齢を限定した助成を検討していきます。



インフルエンザにご注意

## Q. 国語力の向上を目指せ

### A. 読解力向上に取り組んでいる



かどわきしょうぞう  
門脇教蔵 議員



**Q** 今、社会全体でデジタル化が進む中、手紙や文字を書くことが少なくなりました。文化庁の国語に関する世論調査の結果では、日本人の日本語能力は、読む力、書く力、話す力、聞く力のいずれも低下していると感じる割合が半数以上と増加しています。

当町の学校での国語力の向上は、どのような取り組みをされていますか。

また、児童、生徒の読書離れと現況は。

**教育長** 全ての小中学校で「読解力トレーニング」に取り組まれました。学年に応じて300字から1200字の文をすらすらと読み、内容を確認する15分程度の学習です。

町の現況は5年前の読書活動アンケートで、家庭や図書館で全く読書しない割合が小学校は21・4%でしたが、今年の調査では10・1%となり、本を読まない子どもの割合は半減しています。



新図書館で読書





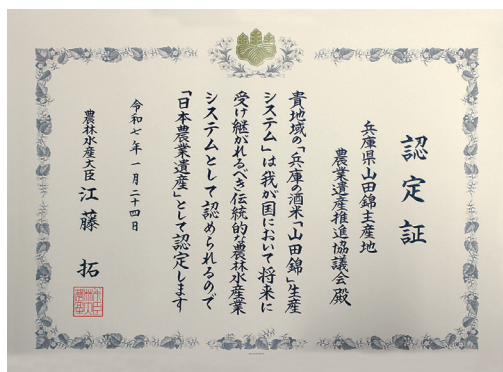
## Q. 世界農業遺産認定へ挑戦せよ

### A. 総力をあげて取り組む

しみずとしひろ  
清水俊博 議員



**Q** 多可の宝「山田錦」生産システムが、日本農業遺産に認定されました。この伝統的な農業システムが次世代に引き継がれ、世界の日本酒ファンから愛されることを願うものです。その為に発祥の地として今後の具体的な取り組みが必要で、確固たるブランド力を活かし6次産業化や歴史遺産として後世へ残す取り組みが必要です。さらに世界農業遺産認定へ挑戦すべきです。



**町長** 「山田錦」生産システムが日本農業遺産に認定され、関係者のご尽力に感謝します。この認定を追い風に、発祥の町として生産者のプライドを胸に山田錦の持続可能な農業振興に取り組みます。また、功労者の山田勢三郎さんの功績を副読本にし後世へ伝承します。世界農業遺産の認定への取り組みも、県や関係市町との連携を強化し準備を進めます。



## Q. 晴れ着の費用に助成を

### A. 財源確保や継続性を研究していく

あだちよしつぐ  
足立吉継 議員



**Q** 新成人の約8割が晴れ着を着る一方で、金銭的理由で参加を見送る人もいます。「子育てするならダントツ多可町」の締めくくりで、参加者全員に上限5万円の助成をし、家庭の経済的負担を軽減してはどうでしょうか。助成後2年間は多可町に住むなどの条件にすれば、若者の定住促進にもつながります。財源としてはふるさと納税の特別枠や企業協賛制度の活用を提案します。



晴れ着はいいね

**町長** 趣旨は理解していますが、公平性や財源確保、継続性に不安があり、慎重な検討が必要です。ふるさと納税や協賛は安定財源としない懸念もあり、町民の意見や他自治体の事例を参考に、今後の在り方を研究していきます。

**Q** 全国でも例を見ない助成制度になるので、ぜひ検討しては。

**生涯学習課長** 全体的な助成のバランスを考慮して研究します。

## Q. 出産祝い金の増額を

### A. 切れ目ない支援を進める



いち い ひろふみ  
市位裕文 議員



**Q** 令和5年に多可町の出生数は40人でした。非常に厳しい状況と認識しています。多可町は「住みたいまち、住み続けたいまち」を目指していますが、消滅可能性自治体に分類されているのが現状です。そこで、出産祝い金として、1人目、2人目の子どもの出生に100万円、3人目からは200万円と増額をしてはどうですか。多可町の宝物、子ども



もの出生を祝うべきと考えますが、いかがですか。

**町長** 町では妊娠、出産から子育てまで切れ目の無い支援の構築に取り組んでいます。しかし、これで十分とは言えないことも承知しています。出産祝い金を大幅に増額して支給すること、短期的には魅力がもたせませんが、効果的な施策とは一概に言えないと考えています。

## Q. 教育施設・設備の標準化を

### A. 望ましい教育環境を目指す



ふじもとかずあき  
藤本一昭 議員



**Q** 小中学校の教育施設と設備の標準化は、社会的に普及していることを重視して整備することが重要です。そして、教育施設は児童・生徒の学習環境を安全で快適に学べる必要があります。予算を確保してICTを活用した教材の最適化をし、さらに教職員の研修内容も標準化にすることでスキルの向上が達成できると考えます。いかがですか。



予定どおり進んでいますー多可中学校ー

**教育長** 教育施設、設備の標準化は、教育環境の質を均一化し、全ての子どもが望ましい環境の中で教育を受けられるようにするものと考えます。教育施設設備では、統合中学校の体育館、教室、特別教室にエアコンを整備します。小学校は、第2次多可町学校規模適正化計画で検討します。そして、国の補助事業も視野に入れて、整備に向けて検討します。





## Q. 若者ニーズの分譲地整備を A. 必要性と実現性を含めた課題



ささくらまさよし  
笹倉政芳 議員

**Q** 一人暮らしを始め  
る若者や新婚世帯など  
のニーズに合った住宅  
不足が原因で町外に転  
出しているケースが多  
く、住環境の整備が喫  
緊の課題です。

多可町は都市部に比  
べ土地価格が安い、自  
然環境が良い、災害が  
少ない、何といっても  
水がおいしく住む環境  
は最高です。

住宅審議会と商工会、  
既存企業、ハウスメー  
カーなどで協議を進め、  
利便性の高い立地に分  
譲地整備をすべきです。



「子育てするならダントツ多可町」

**町長** 町では若者の定  
住を促進する「あつた  
か家族多世代住宅助成  
事業」や子育て世帯が  
優遇措置を受けられる  
「特定公共賃貸住宅」  
などを推進して若者の  
定住に一定の成果を上  
げています。

分譲地の整備は、必  
要性と実現性を含めた  
課題です。7年度から  
総合計画策定を実施し  
ます。その際、若い人  
のニーズや建設的な意  
見が把握できる調査を  
検討します。



## Q. 子ども食堂に支援を A. 活動が継続できるように応援する



かどわきやすふみ  
門脇保文 議員

**Q** 全国的な子どもた  
ちへの救済の場として、  
子ども食堂が注目され  
ています。

親子が一緒に食事を  
する、ひきこもり、不  
登校、障がいのある子  
どもたちが一緒に楽し  
く食事ができる、この  
ような場が大切です。

物価高騰で赤字が出  
ているグループもあり  
ます。

幅広く「子ども食堂」  
の活動を広めるため  
にも、継続的な補助が必  
要です。



みんなの食堂

**町長** 子ども食堂の役  
割は、子どもたちの食  
事環境を整えるだけ  
なく、子どもとその保  
護者の居場所づくりや  
孤独感を和らげる役割  
も果たしています。

また、地域の人が参  
加し、食事を共にする  
ことで、世代間の理解  
が深まり、地域のつな  
がり強化されます。

目指す「地域共生の  
町づくり」に方向性が  
一致しており、団体や  
グループなどをしっか  
り支援し、安定した活  
動が継続できるように  
応援していきます。

## 議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページを  
お訪ねください。  
過去の会議録やお知らせをご覧ください。

[https://  
www.town.taka.lg.jp/takacho\\_gikai/](https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/)



Facebookでは、  
委員会などでの議員た  
ちの様子をご覧ください  
ます。



YouTubeでは、  
本議会での質問や発言  
をノーカットで公開し  
ています。



## － 次回定例会の予定 －

6月定例会〈本会議の日程〉

初 日 6月 3日 (火)  
2日目 6月12日 (木) 一般質問  
3日目 6月13日 (金) 一般質問  
最終日 6月24日 (火)

- 質問内容などは6月6日に議会ホームページに  
掲載します。
  - 傍聴は役場4階へお越しください。
  - 請願・陳情の提出は5月19日17時までに  
ご提出ください。
- \*ご不明な点は議会事務局にお問い合わせください。

## Q. 多可町制20周年を祝おう

## A. 住民とお祝いの機運を高める



ふじわらせいしょう  
藤原清勝 議員



**Q** 平成17年11月1日  
多可町が誕生しました。  
多可町は20歳(はたち)  
になりました。20周年  
の記念ロゴとキャッチ  
コピーを町内に広く掲  
示し、配布する文書や  
封筒にも印刷しまし  
う。

次に杉原紙の奇抜な  
宣伝を考えました。和  
紙と言えは提灯ですが、  
茨城県水戸市の江戸時  
代から続く手作り提灯  
屋に杉原紙で作って  
もらいました。20周年記  
念に向けての希望に満  
ちた喜びあふれる事業  
を進めるべきです。



杉原紙で商品化

**町長** 住民とお祝いの  
機運を高めるため、20  
周年のロゴマークやキ  
ャッチコピーを公用封  
筒や各種案内文書、職  
員の名刺に印刷しま  
す。

団体や集落が集うイ  
ベントでも活用して  
いただきます。

近隣の提灯販売店と  
連携し、杉原紙を使  
った提灯の製作にも取  
組んでいます。万博期  
間中に「ひようご楽市  
楽座」で飾る予定を  
しています。

## 照れるねひと褒め

この4月から親元を  
離れて高校生活です。  
慣れない寮生活で、今  
まで親がしてくれて  
いたことを自分でし  
て、親に報告すると「え  
い、その調子」と褒め  
てくれます。野球部の  
練習を終えて、地元  
の友達に連絡すると「す  
ごいな、頑張れ」など  
と褒めてくれます。周  
りの人の言葉で寮生活  
も野球も頑張っている  
ので感謝を忘れず恩返  
ししようと思います。

(広島から橋間 奨)

多可町のひと褒め条  
例は、私にとって「あ  
りがとう」と伝える感  
謝の言葉。  
たくさんの人に「あ  
りがとう」と言える人  
でありたい。

(中区 C・O)



## 見守りカメラで安全な暮らし

7年1月30日、加古川市役所へ見守りカメラの運用状況を視察に行きました。

加古川市では約10年前、犯罪認知件数が兵庫県内で上位を占め、市民の安全確保が課題となっていました。そのため、市内全域に約1500台の見守りカメラを設置したこ

とで、7年間で犯罪認知件数が約4割減り、刑法犯の減少に大きく貢献しています。

また、ICTを活用し、小学生や認知症高齢者がカメラ付近を通過すると保護者などに通知が届く見守り体制も構築されています。

維持費の課題はありますが、防犯・福祉両面で効果的な取り組みです。



AIを搭載した高度化見守りカメラ

多可町でも導入検討の参考になると実感しました。

委員長  
藤本 一昭



## 橋梁の安全と持続的な管理を

多可町では、町が管理する橋梁の老朽化に対応し、安全性確保と維持管理コストの抑制を目的に「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました。

本計画は、平成26年度から実施している橋梁点検の結果をもとに、劣化状況や優先順位を評価し、計画的な修繕・補修をします。



工事中の月ヶ花橋

今後は定期点検と記録管理を通じて、より効率的で持続可能な橋梁管理を推進し、町民の安心・安全な暮らしを支えるインフラの強化を推進していきます。

Q 今までは橋に破損や亀裂などが起こると修繕工事をしていましたが、今後はどのように変わるのですか。

A 予防保全対応に変更するので、突発的な通行止めや事故のリスクを低減できます。

予防保全で将来的な財政負担の軽減をめざせ。

副委員長  
門脇 教蔵



## 地域医療の今を考える

7年1月27日に多可赤十字病院の梶本院長から、多可赤十字病院の現状と課題の報告がありました。

Q 医師の確保状況は。

A 大学や県からの派遣はなく、公募や派遣業者に依存しており、今後も厳しい見通しです。

Q 院内の設備更新の状況は。

A 老朽化が進んでおり、電子カルテは業務に支障が出る前に町の支援も得て更新したいと考えています。

Q 病院の建て替えの予定は。

A 築50年を経て老朽化が進んでおり、今後10年以内に建て替えたいと考えています。

町に財政措置や支援の仕組みを考えていただきたいです。



老朽化が進む多可赤十字病院

地域医療を守るため財政支援や広報活動など行政の支援を考える時。

委員長  
足立 吉継



## みんなで育む

### 地域の学校

7年2月13日に全課所管事務調査をしました。

#### 学校教育課

Q 小学校の将来はどうなりますか。

A 児童数の減少が続く中、地域と話し合いながら、小学校施設の配置や活用の在り方を検討しています。



地域に支えられて卒業しますー松井小学校ー

学校を核とした地域づくりを進め、住民の交流拠点に。

副委員長  
藤原 清勝



Q 発達支援部会の詳細は。

A 発達に不安のあることにも対して、サポートファイルを使って健康課や学校教育課などが連携し、ケース検討や支援方法を高校卒業まで切れ目無く支える仕組みです。

#### 健康課

Q 杉原谷診療所の先生は退職されるのですか。

A 定年で3月いっぱいまで辞められます。現在は代診医師で対応するよう準備し、引き



## 地域の宝 未来の力 多可中学校

7年2月21日の委員会にて建設プロジェクト課より、統合中学校の建設工事進捗状況の説明がありました。地域交流棟、屋内運動場棟、校舎棟全体での現在の進捗率は13・5%で、当初計画より約3週間早く進んでいます。



夢を実現し未来を創造していく 多可中学校

**Q** 工事完成はいつ頃ですか。  
**A** 8年1月末の予定です。  
**Q** 周辺道路の安全は確保されていますか。  
**A** 道路の拡張や多可中学校前のバスロータリーを整備し、安全には十分配慮します。

生涯学習まちづくりプラザ「あすみる」と学校施設との一体運用が期待でき、町の新たなランドマークとなります。

未来を担う人材を育成する場所になることを願います。  
委員  
笹倉 政芳



## 学びつながら未来を創る

7年4月3日に待望の生涯学習まちづくりプラザ「あすみる」の竣工式が執り行われました。計画から10年以上の歳月を経て、ようやく町の未来を育む施設が完成しました。式典では「あすみる」の意味と機能が説明され、地域の希望と未来を象徴する場所ができました。



新たな発見や出会いが生まれる「あすみる」

統合中学校との連携、北側の子育てふれあいセンターとの一体的な運営で子どもから高齢者まで、すべての世代が利用できる、まさに「まちづくり」の象徴となる施設です。議会からも多世代交流拠点としての価値、学習・文化機能の充実、地域活性化へ貢献できる施設を町内外の人にアピールしていきます。

大勢の人が集い、学び、交流し、未来を創造する場所に期待。  
議員  
大山 由郎



## 地域をつなぎ未来を拓く議員連携

7年2月6日に福崎町で開催された議員研究会に多可町議会も参加しました。

神崎郡と多可郡というお隣同士の縁で毎年多可町議会も招待され、近隣自治体の議員と共に学び、意見交換できる大変貴重な研究会です。



共に学び、地域課題の解決を目指す

議員同士が互いに切磋琢磨し、スキルアップを目指します。  
議長  
日原 茂樹



多可町もお世話になっている地域コーディネーター浅見雅之さんの「地域ファシリテーション」のすすめ・地域づくりは対話から」の講演がありました。  
また、ワークショップでは空き家対策や議員のなり手不足、議員報酬などの意見交換があり議員間で活発な議論が交わされるなど、地域づくりの参考になる多くのアイデアを見つける機会となりました。

## 地域を創る企業家と情熱交流会

7年2月27日にエーデルさゆりで、地域経済を担う多可町企業懇話会と懇談会を開催しました。

- ① 外国人との共生
- ② 古民家の利活用
- ③ 人口流出対策
- ④ 地域経済の活性化
- ⑤ 多可町の将来展望



地域経済活性化への想いを共有

地域経済の発展に向け、企業と行政が協力して課題解決。  
副議長  
吉田 政義



町の将来に直結する主要なテーマで活発な議論を展開しました。テーマにとどまらず、子育て支援、若者の雇用確保、デジタルトランスフォーメーション(DX)、AI活用、インフラ整備など、幅広い分野にわたる意見交換をしました。  
地域の企業リーダーたちの熱心で前向きな議論は、町の持続可能な発展への強い意志を示すものとなりました。



# 議員と

## 気軽に

## 語る会

開かれた議会を目指し、今年度も議員と住民の皆さん  
との意見交換会を開催します。

皆さんが日ごろ感じているこ  
とを気軽にお聞かせください。

ご参加をお待ちしています。



### 日程・会場一覧（日程・対象集落・会場） ※開催時刻はいずれも19:30～20:30

#### 〈5月〉

- |                          |                                   |
|--------------------------|-----------------------------------|
| ●12日（月） 東山・田野口・牧野（牧野公民館） | ●23日（金） 茂利・中村町<br>（中村町コミュニティセンター） |
| ●13日（火） 門前・安楽田（安楽田公民館）   |                                   |
| ●16日（金） 鍛冶屋・間子（鍛冶屋公民館）   | ●26日（月） 坂本・曾我井（曾我井公民館）            |
| ●19日（月） 高岸・奥中・徳畑（奥中公民館）  | ●29日（木） 安坂・糺屋（グリーンプラザ）            |
| ●20日（火） 岸上・天田（アスパル）      | ●30日（金） 森本・西安田（西安田公民館）            |

#### 〈6月〉

- |                                    |                                  |
|------------------------------------|----------------------------------|
| ●2日（月） 山寄上・鳥羽・清水（鳥羽公民館）            | ●23日（月） 横屋・下村・門田<br>（モルゲンハイト八千代） |
| ●6日（金） 轟・山口・西山・丹治（西山公会堂）           |                                  |
| ●9日（月） 箸荷・杉原・奥豊部・観音寺<br>（箸荷むらづくり館） | ●25日（水） 市原・大袋・三谷・門村<br>（市原交流会館）  |
| ●13日（金） 豊部（加美プラザ）                  | ●27日（金） 赤坂・俵田・中野間（八千代プラザ）        |
| ●16日（月） 寺内・西脇・山野部（交流会館）            | ●30日（月） 下三原・柳山寺<br>（柳山寺住民センター）   |
| ●20日（金） 奥荒田・的場（的場公民館）              |                                  |

#### 〈7月〉

- |                                  |
|----------------------------------|
| ●3日（木） 中安田・東安田（中安田公民館）           |
| ●4日（金） 中三原・上三原（なごみの里 山都）         |
| ●9日（水） 熊野部・岩座神・棚釜・多田<br>（熊野部公会堂） |
| ●17日（木） 大屋・坂本・中村<br>（大屋住民センター）   |
| ●23日（水） 仕出原・下野間（下野間公民館）          |

**今回の表紙**  
大相撲春場所（大阪）  
に地元加美区市原から  
応援団が駆け付けまし  
た。  
森安朗（木村秀朗）  
さんが十両格の行司に  
昇進するまで20年か  
かりました。大変な努力  
をされたと思います。  
これからテレビで  
も晴れ姿が映りますの  
で、皆さん声援を送っ  
てくださいね。

### 編集後記

この春、わが家の長男が町を離れ、寮生活を始めました。日々の暮らしの中で、親としての役割が少しずつ変わっていくのを感じています。

町では、行政の体制の変化がありました。議会ではこれまで以上に、町民の皆さんの声をより丁寧にすくい取っていくことが大切だと改めて感じています。春は、いろいろなスタートが重なる季節。皆さんにとっても、心穏やかで実りある春となりますように。

（足立）

議会広報編集特別委員会  
委員長 廣畑幸子  
副委員長 内橋志郎  
委員 藤本一昭  
委員 笹倉政芳  
委員 藤原清勝  
委員 足立吉継  
議長 日原茂樹